

2021年6月14日 第381号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)
http://www.kyodo-center.jp mail: move@zenroren.gr.jp

総がかり行動実行委員会 ウィメンズアクション

すべての差別をなくそう！

総選挙で、人権・いのちが優先される社会に転換しよう！

総がかり行動実行委員会ウィメンズアクションが6月11日夜、有楽町マリオン前で行われました。立川の風俗の女性殺傷事件や女兒への性暴力、教師による性暴力事件が毎日のように報道される中、「改めて考える女性差別」をテーマに行いました。社会民主党の福島瑞穂参議院議員、日本共産党の高橋千鶴子参議院議員があいさつしました。

全労連女性部の小澤晴美さん(写真)は、「さまざまなセクハラ問題が注目され、日本でも#MeToo、#withYouの運動が広がっている。全労連女性部が実施したアンケートで、3割がセクハラ・パワハラ・マタハラなどのハラスメントを受け、相談しても解決したのは4人に1人。勇気をふりしぼって相談しても解決せず、結局、被害者が部署が変わったり、退職を余儀なくされる。これは日本の法律が『ハラスメント禁止法』になっていないからだ。明確な禁止規定と処罰規定、監視機構をつくる必要がある」と指摘しました。



そして菅政権に対し、「コロナ対策は後手後手、今、必要のない悪法を通す。オリンピックは命より優先されるのか。国民の立場に立ってない政権を理解できない。7月に都議会議員選挙、秋までに総選挙がある。人権やいのちをないがしろにする議員はいらない。日本から、世界から暴力を根絶する、人権やいのちが優先される日本にするためにがんばる議員を応援しよう」と呼びかけました。

* 当面の行動

- 6月15日(火) 総がかり行動「いのちと暮らしと人権守れ！オリンピックよりコロナ対策を！自民党改憲4項目反対！菅自公政権退陣！6・15国会議員会館前緊急行動」
18時～18時45分 国会議員会館前
- 6月17日(木) 総がかり行動 街頭宣伝 18時～ 新宿駅西口
- 6月19日(土) 総がかり行動「19日行動」14時～ 国会議員会館前